

「不治の病 サッカー熱」

加藤副会長を日経新聞で紹介



神戸市協会の加藤正信副会長が、6月5日付け日本経済新聞の文化の欄で紹介されている。

「不治の病 サッカー熱」と題して、同氏が文字通り寝食を忘れて、サッカーの振興、普及に幅広く努力されてきた様子が、克明に表されている。副題は「聴診器よりボール、浮かされて半世紀」。

その一部はこうである。「私がこの病気に罹って50年にもなるが、効きめのある薬はいまだに発明できない。なにしろ、私の「サッカー熱」はどんな高貴な薬を服用しても下らないのである」。

県高校総体 県立尼崎高が優勝 全国大会(葦崎)へ出場

50年度高校総体兵庫県大会は6月9日、県尼崎が初優勝を飾った。

神戸地区以外から好チームが続々と誕生し、見ごたえのある試合が多かった。優勝候補が早々と姿を消していった一方、県庁を破った姫路東、関学を退けた洲本実業はこれまで何度か県大会に進出しながら、勝ち運に恵まれなかっただけに、大きな自信をつかんだことであろう。

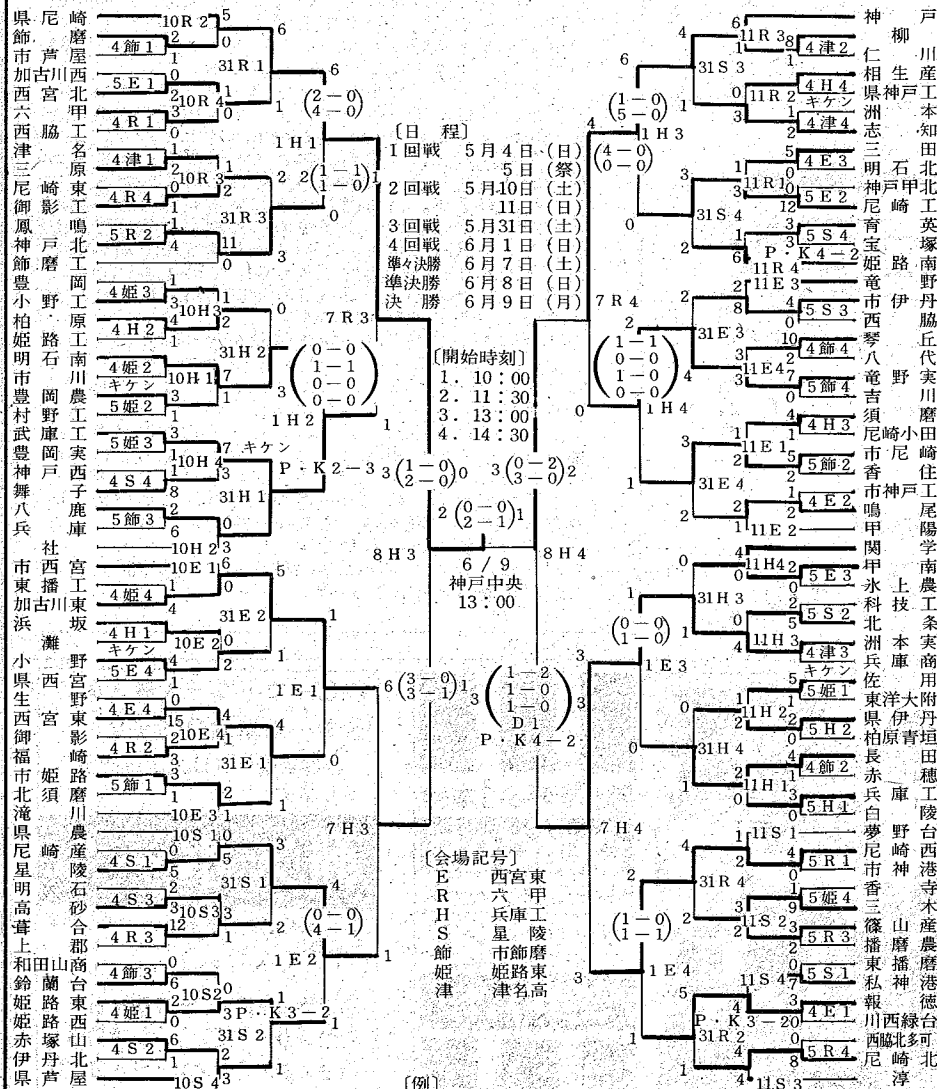
神戸地区のチームの多くは、戦前の予想で高く評価されていたが、1、2回戦で敗退

するというさびしい結果に終わった。しかし、神戸高の準優勝をはじめ、チームワークのよさを誇る星陵のベスト8進出、そして黄色のユニフォームで大活躍した新顔・神戸北の健闘は明るいニュースといえる。

各チームとも、あと一歩前進するためには県尼崎や神戸高の努力を再認識し、より一層の精進を期待したい。

なお、優勝した県尼崎は、8月2日から山梨県葦崎市で行われる全国総体に出場する。

組合せ



(例)
4 R 1 は
4日6甲会場第1試合目



成功させよう五都市大会

五大都市体育大会の歴史は古い。神戸市チームは過去に優秀な成績を納めて来た。とりわけサッカーは抜群の優勝回数をほこっている。いまこの拙文を書きながら感じた事は昭和20年代から30年代後半にかけては我々神戸のサッカーマンは五都市大会の神戸市代表選手に選ばれられるのが大きな目標であった。しかしこの数年五都市大会の存在すら知らない選手がいることも事実である。サッカーは昭和39年より日本リーグが発足し、この種の大会を軽視する傾向が出て来た。国体や五都市大会が一流選手の集まりの場ではなくて来たのもその理由の一つではないかと思う。

どんな事情があるにせよ5年に一度のホストシティとしてまた過去の栄光あるタイトルホルダーとして優勝という目標(カセ?)からのがれる事の出来ない事情もあり、6月14日(土)より大会までの毎土、日曜日の練習や試合に全力を尽さねばならない。前号の本紙にも少しふれたが5年前の本大会において我が神戸市チームはタイムアップ2分前に決勝点をあげ劇的優勝をとげました。連日の猛暑に選手をつかれもはげしくベンチでも声すら出ない状態の中で前本君(神大OB)一人が訴える様な表情で満を持しているのが目にうつり、終了5分前に交替出場させたところ出場3分後に猛烈なシュートで決勝点を上げ優勝した事は5年前と思えない程鮮烈な印象として残っている。あの種、かて無口な前本君からは想像し得ない位の興奮と喜びを体全体で表わし、試合終了後一言「サッカーをやっていると良かった」(彼の10年の選手生活は5分間と言で表わせる程サッカーは素晴らしいスポーツなのだ)よくプロ野球の監督が代打指名する場合、選手の表情を見て決定する話を聞くがまさにその通りだと思う。28年のサッカー生活の中でベンチと選手の呼吸がこれ程ぴったり合った快心の勝利は空前のものであり、5年ぶりにあの胸上げの快感にひたりたいものである。ちなみに今年の監督は当時の岡村監督である。抱負というにはあまりの拙文ですが最後に今年の代表メンバーを付記致します。(前野)

監督 岡村(三菱重工)
コーチ 前野(神戸FC)
選手 岡本(三菱重工) 前田()
尾崎() 竹上(川鉄)
河下() 関根(兵庫教員)
堀江() 志賀()
松浦() 尾崎(神戸FC)
枚垣() 大竹()
古賀() 黒田()
岡中() 三浦()

西ドイツ スポーツユース来神

日本スポーツ少年団では昨年よりスポーツ少年団のリーダー・指導者育成のため、毎年日本の先輩格である西ドイツスポーツユース(15~20歳)との同時交流を始めたが、今年7月21日近畿ブロックにもニッダーザクセン州の代表20名がやって来る。彼らは兵庫県(神戸・尼崎)をかわきりに、京都、大阪の各スポーツ少年団と交歓する。

神戸ではスポーツ少年団がサッカーしかないため神戸市サッカー協会が市本部を代行している。そこで当地での交歓は彼らと同年齢の少年団員を多く持つ神戸フットボールクラブが主に行う予定である。

22日の予定は次のとおり
午前 ショッピング(市内案内)
午後14時レセプション(県本部主催)
16時サッカー交歓(御崎中央)
18時市協会会長主催夕食会
なお、23日は港めぐり、六甲山を經由して尼崎に入り、2泊を民宿し京都へ入る。

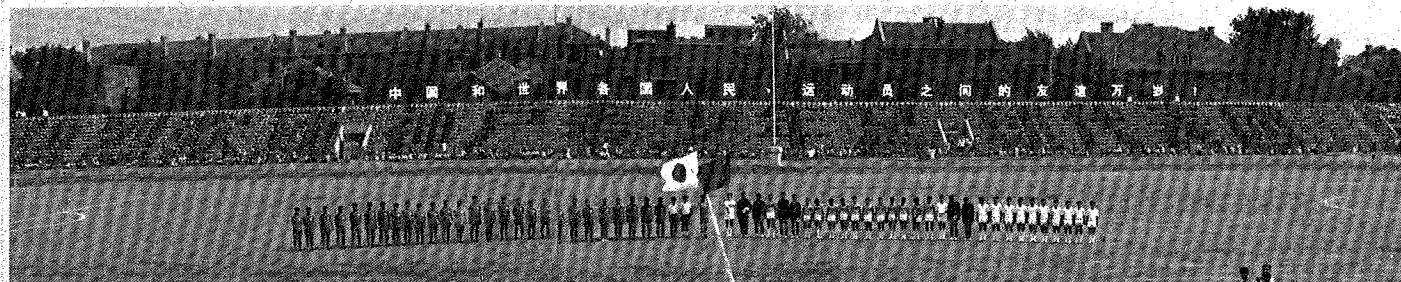


神戸のサッカー

7月号

発行所
神戸市サッカー協会
神戸市灘区上野通6丁目3-12
TEL (078) 861-3838
発行人 加藤正信
編集人 辻豊
購読料 1部20円
毎月1回10日発行

熱烈歓迎天津青年足球队



昨年6月、天津市での熱烈な
歓迎風景に感動する

天津市青年選抜サッカーチームが7月5日神戸にやってくる。そして7月16日まで滞在し、次の2試合と神戸市内の見学を行い、神戸天津間の友好を深める。

7月10日15時 対神戸市青年代表
7月14日15時 対関西学生選抜

於神戸市御崎中央球場
天津チームと対戦する神戸市青年代表は7月11日からはじまる5大都市大会の神戸市社会人選抜メンバー中の若手を中心としたチーム、関西学生選抜は20歳以下の学生ジュニアチームである。天津のメンバーは17~20歳の選手20名で、いずれも業余体育学校(スポーツのエリート育成機関)で鍛えられ、個人技・戦術眼ともに素晴らしい持ち主ばかりである。

昨年6月神戸天津姉妹都市提携1周年記念に、天津訪問神戸市代表団として派遣された神戸市立中学高校サッカー代表2チームの総監督加藤正信市協会副会長は次のようにのべている。

「今度来神する天津チームの選手20名の中9名は、昨年私達の対戦した天津青年選抜チーム14名の中からさらに抜かれたメンバーで、それに1つ上のクラスから8名と、1つ下の年令層から3名の優秀選手を加えた精鋭ぞういす。

天津での第1戦で神戸の高校チームは懸命に戦ったが、5-2で惨敗しました。天津のおさめた5点目は、今度来神する李和来選手が神戸のバックス2人を抜き、ペナルティエリアに入った直後放ったシュートが見事決まったもので、今も眼頭に焼きついている鮮やかなプレーでした。天津チームはきつと見ごたえのあるプレーを見せてくれるでしょう。

昨年6月私達は天津・北京・広州でそれぞれ大歓迎を受けました。特に天津市では革命委員会解学泰主任(市長さんに相当)以下の熱烈な歓迎を受け、グラウンドでは1万5千人の大観衆が人工文字を描いて私達を厚くもてなして下さった市民の好意には感激しました。私達も「友好第1・試合第2」で、天津代表団を誠心誠意暖かくお迎えしたいと思います。神戸天津は一衣帯水の間柄ですから、対戦する若人は勿論 多くの市民が友好の手をさしのべてほしいと思います。こんな意味でたくさんの市民の観戦と両チームへの声援をお願いします。

天津市友好サッカー代表団

番号	役職	氏名	年令
1	団長	白 柳	55
2	副団長	楊 仲山	51
3	秘書	楊 礼賓	42
4	秘書	焦 克前	44
5	秘書	董 非虎	36
6	コーチ	劉 雲昌	39
7	医師	張 維男	38
8	医師	張 維男	35
9	通訳	張 維男	41
10	選手	張 維男	46
11	選手	張 維男	20
12	選手	張 維男	19
13	選手	張 維男	19
14	選手	張 維男	18
15	選手	張 維男	17
16	選手	張 維男	20
17	選手	張 維男	20
18	選手	張 維男	17
19	選手	張 維男	18
20	選手	張 維男	19
21	選手	張 維男	19
22	選手	張 維男	19
23	選手	張 維男	19
24	選手	張 維男	18
25	選手	張 維男	20
26	選手	張 維男	18
27	選手	張 維男	20
28	選手	張 維男	20
29	選手	張 維男	18
30	選手	張 維男	18

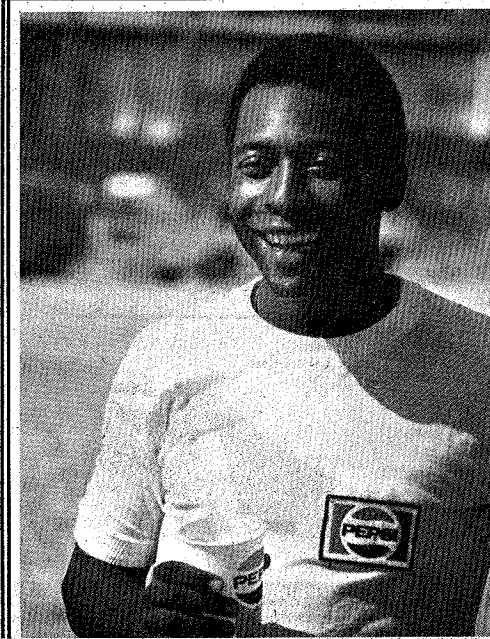
神戸市社会人選抜

番号	役職	氏名	年令
1	監督	岡村 敬	
2	選手	前野 正	19
3	選手	尾崎 泰三	22
4	選手	河下 正雄	20
5	選手	谷 哲治	20
6	選手	河崎 弘	18
7	選手	齊藤 将	19
8	選手	志賀 守	22
9	選手	宇野 宏一	22
10	選手	前田 正司	19
11	選手	板垣 孝次	20
12	選手	小西 光男	18
13	選手	竹上 敦	22
14	選手	産田 富夫	18
15	選手	村上 信三	19
16	選手	古賀 正剛	21
17	選手	浜田 浩二	20
18	選手	松浦 規雄	19
19	選手	熊地 正行	18
20	選手	柴田 寛	22
21	選手	泉 典彦	19

関西学生選抜

番号	役職	氏名	年令
1	監督	古川 勝己	
2	選手	阪本 康博	19
3	選手	福山 嘉夫	19
4	選手	小崎 茂	19
5	選手	山 孝義	19
6	選手	平木 理彦	19
7	選手	藤山 広三	18
8	選手	山 芳弘	19
9	選手	河内 勝幸	18
10	選手	新田 泰弘	19
11	選手	豊島 明善	19
12	選手	岡田 利光	19
13	選手	岩 聡	18
14	選手	健本 勝美	18
15	選手	川口 勝	19
16	選手	堀田 龍彦	18
17	選手	勝野 文夫	18
18	選手	牛居 貴志	18
19	選手	高 寛	19
20	選手	亀井 和宏	18
21	選手	須田 孝夫	19

ペレ、現役復帰!



サッカーの代名詞、キングペレが現役に復帰した。米国のプロチーム「コスモス」と契約し、不滅の黒真珠の勇姿がわれわれの目の前に再び披露される。

ペレのサッカー歴の中でも、ひととき鮮やかな印象を残しているのが、1958年のスウェーデンのワールドカップ。17歳の一少年のきらりと輝くイマジネーションと、ボールプレーは見る者の心をとらえ、ファンを熱狂の渦にたたきこんだをして、3年前の国立競技場でみせてくれた妙技も、まだ記憶に新しい。

「私がペレであるということは神様からさずかったものだ。もし、私が生まれ変わって何をやりたかといわれたら、やはりサッカーをやり、ペレと同じことをくり返すにちがいない」ペレ語録の一つである。契約金は税込みで約21億といわれ、大金の魅力にとりつかれたのだという非難の声も一部にはあるが、ブラジル代表をつとめていた間には、他のクラブからのどんな勧誘にも応じなかったペレが、単に多額の契約金に盲目になったとは、とても思われたい。真実はペレだけが知っている。

ペレのコスモス加入によって、サッカー「後進国」アメリカに爆発的なブームがおこることが予想される。

人物プロフィール



神戸市サッカー協会
河本 春男氏

「一步、先んじる」これがサッカーから得た最も大きなものです

「『一步、先んじる』。これがサッカーから得た最も大きなものです」
緑の風がさわやかな5月のある日、神戸市協会に就任されてまもない河本さんを、ドイツ菓子で有名なユーハイムの社長室に訪ねた。今年で満64歳を迎えられるが、ひきしまったからだをみる限りまだまだ「青年」である。そして、めがねの奥のやさしい目は、一層親しみやすさを感じさせる。
中学1年からボールをけり始めた河本さんは、からだの大きな選手に打ち勝つために、相手よりもごくわずかにプレーする能力を、理屈抜きで体得した。「相手がタックルしようとききに動作をかけた一瞬先に、フェイントをかけるそのタイミングが人生のすべてに通ずるんですよ」。それは二歩三歩早くては、もう何の効果もないという。
全国に数百年の店をもつ、社長室に多忙な河本さんにとって、サッカーで得た「一步先んじる」のモットーは、そのまな経営理念でもある。しかし、経営者として活躍されたのは昭和37年からで、それまでは長い間、教職の地位についておられた。
刈谷中学5年、全国大会の決勝戦で、強敵の神戸一中を相手に、見事2対0で勝ったが、得点はいづれも名ウイング河本さんの足から生まれたものだった。その活躍ぶりが神戸一中の池田校長のお目にとり、昭和7年、学窓を巣立つと同時に、神戸一中へ赴任。
「サッカー部の指導をまかされたその日、雨のグラウンドで待っていたのですが、部員はだれ一人として姿をあらわしません。そこで、みんなが集まる部室をおとすわけですが、初対面の私に、てれくさそうに、部員は雨が降るから練習ができないんだと、いがり頭をかきながらぼそぼそというんです。ほうー、雨が降るとサッカーの試合はないかネーと、聞いたですと、一人また一人とユニフォームに着がえ、結局は全員がどしゃぶりの雨の中を激しく走りまわったのです。試合が終わると、学校の小使さんにあらかじめ部員の数だけ注文しておい

た、あったかーいどんを、頭から湯気を出しながらみんなですったんですが、わが一杯のうどんではありますが、なにが部員の気持ちがほぐれ、それからのきびしい練習に大きくプラスになったように思いました」。なるほどここにも「一步、先んじる」の精神が生かされていた。その年から神戸一中の黄金時代が始まるのだが、このうどんからも、河本さんの人柄の良さをうかがい知ることが出来る。
8年間つとめた神戸一中から、岡山女子師範へ転勤。女子学生が相手ではあったが、ここでも河本さんの気質は全校生徒により影響を与え、校風が一変し、その変化ぶりは町の評判となった。
わずか数カ月の勤務ののち、14年8月に召集令状が届き戦地へ向う。16年に復員し、34歳の若さで岐阜県の体育主事となり、体育の普及と振興に従事した。
「私の人生はそれから大きく変化しました。22年に県庁をやめてから33年までの12年間、かつぎ屋をやったんです。エー、文字どおりのかつぎ屋なんですよ。岐阜と神戸の間を、両手と背中に重い荷物を持ち、それはもう一生懸命働きました。一日一日が真剣勝負なんです。これも、サッカーで鍛えた丈夫なからだがあったからこそ、続いたんでしょうけどネ。ひとつの店に、25回も品物を売り込みにいったことがあります。そしてそこが、最もよいお得意さんになったことは、いうまでもありません」。
河本さんはここでちょっと話を休め、当時はなつかしく思い出されているようだった。からだを動かして、汗水を出しながら物事を考えることの尊さを、この時代に知ったという。ひとつひとつの苦勞が、今日の河本さんを支える大きな礎になっていることはまちがいない。
37年にユーハイムの社長に迎えられるからも、それはもう数多くの苦勞があったと聞く。
「いやあ、私の人生は波乱にとんでいます。しかし、『一步、先んじる』の精神で、多くの困難をなんとか乗り越えることができました。これもサッカーのおかげですネー」。こういって、河本さんは愉快そうに笑いとばされた。
現在のお住まいは、西宮の松園町。目の中に入れても痛くない、お孫さんの顔をみるのが何よりも楽しい。7人のお孫さん全員が訪ねてきた端午、子供の日は最高の日だったとのこと。
また、つば、陶器などの古美術に興味をお持ちだが、そのほとんどは、かつぎ屋時代に少ない小遣いの中から買い集められたもの。
われらの神戸市協会会長は、だれもが気軽に話しかけることができる陽気な「おじさん」である。

神戸市社会人
運営会議日程
8月20日(水)
9月19日(金) 11月20日(木)
10月20日(月) 12月19日(金)

関西社会人リーグ
前期終了、首位で折返す
——三菱重工神戸——

昭和50年度(第10回)関西社会人リーグ戦成績(6月1日現在)

順位	三菱神戸	ヤンマー	新日鉄広瀬	和歌山教員	湯浅電池	近江クラブ	三友物産	三友物産	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	三菱神戸	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	5	2	1	12	17	+8
2	ヤンマー	0-0	0-1	0-1	0-1	0-1	0-1	0-1	4	2	2	10	13	+6
3	新日鉄広瀬	1-2	0-0	0-1	0-0	0-0	0-0	0-0	5	0	3	10	12	+4
4	和歌山教員	0-1	1-1	0-1	0-1	0-1	0-1	0-1	4	1	3	9	13	+4
5	湯浅電池	2-3	1-0	1-1	0-0	0-0	0-0	0-0	3	2	3	8	9	+1
6	近江クラブ	1-1	0-3	0-3	0-0	0-0	0-0	0-0	3	2	3	8	12	-4
7	三友物産	0-1	1-3	0-1	0-0	0-0	0-0	0-0	3	1	4	7	12	-1
8	日本写真研	1-5	1-4	1-2	0-2	1-3	1-2	0-4	0	0	8	0	6	-24

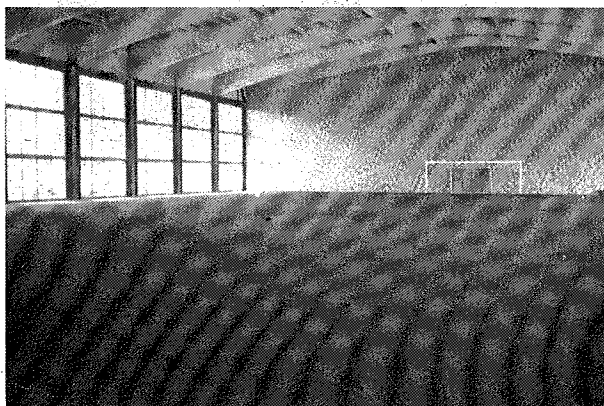
密度の高い練習が効果
三菱重工神戸監督
岡村 敬



岡村 敬氏

関西社会人リーグは6月1日に前期戦を終了し、三菱重工は1位で折り返すことができました。
リーグに復帰して4年、過去3年間の辛苦の蓄積からようやく芽が出たところなんです。
4月6日の第1戦を三菱京都に1対3で敗れ、2、3月と好調だっただけにショックでした。しかし、この敗戦はチーム全員の気持ちを引き締める上で大きな効果があり、その後を無敗で戦い抜くことができたのです。これを三日天下に終らせず、9月からの後期戦には、さらに充実した内容のゲームがやれるよう練習を積み上げていきたいと考えています。
好調の原因は、選手の移動が少なかったことと短時間ではあるが、対人プレーを主体にした密度の高い練習を重ねたことによるものだと思いますがまだまだ問題は多く、21歳以下の若さを露呈することもある。サッカーのむづかしさ、奥行き、深さに驚きつつも、若い情熱をぶっつけ合い、新年に掲げた目標に向かって「限りなき前進」を続けています。

ワールドカップ観戦記



写真説明
ヘネフのシュポルトシュレ体育館の内部
(窓は強化ガラス、コートは人工芝)

—北 四郎

今回からは、旅行中の見聞についてお話ししたいと思います。
ヘネフのシュポルトシュレ(スポーツ学校)をご紹介します。
1 F Cケルンの本拠地ケルン市から列車で30分ほどのところに位置していますが、ここは日本のサッカーと深いつながりがあります。ゲーム観戦のない日を利用して、レバークーゼンからタクシーで見学に行きましたが、施設のすばらしさには、ただただ驚くばかりです。
正面玄関のある建物は食堂と事務所からなっており、近くにはトレーニングセンター、宿泊所、屋外50メートルプールと室内温水プール、屋外バスケットコートが2面あり、そして5コースの陸上トラックの内側には、サッカーコートが緑のじゅうたんのよう鮮やかに整備されています。さらに5分ぐらい歩いて行ったところには、サッカー場が2面と1面のホッケー場、また体育館の中には70×40メートルの人工芝が張られたコートがありました。体育館の窓は防弾ガラス構造となっており、案内してくれた管理人から借りたボールを、力いっぱい叩いてガラスにぶつけてみましたが、非常に強いものでした。写真は体育館の内部の様子を示しています。左に見えるのがそのガラス窓です。
こんなにりっぱな施設が、国の予算で各地につくられているのが、金くうらやましいかぎりです。夏になると州選抜の少年選手がここで一流コーチから指導を受けるのですが、すぐれた若いサッカーマンが次々と育つのも、うなずける話です。1 F Cケルンのプレーヤーも、時々やってくるトレーニングに励むと聞きますが、少年からトッププロまで幅広い層の選手が利用できる施設と、専任トレーナーが日本の各地に誕生するのはいつのことでしょうか。

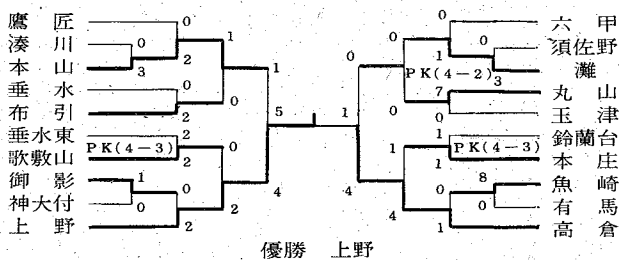
神戸市代表に上野中学校

——全国中学生サッカー大会神戸市予選——

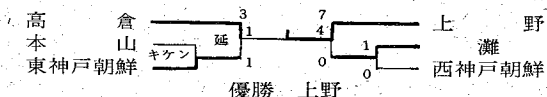
昭和50年度全国中学大会神戸市代表に上野中学が決まった。
20チームが参加し、ゴールデンウィークを中心に白熱した好ゲームが繰り広げられ5月11日、磯上グラウンドで決勝戦が行われた。上野は昨年優勝の高倉を大差でくだし、県大会へ進出する。
1回戦ボーイといわれてきた歌敷山が勝った。選手が一丸となって練習を行ってきた努力の結果であり、拍手を送りたい。

神戸市民大会中学の部は、全国大会神戸市予選の上位4チームに、東および西神戸朝鮮を加えた6チームによって行われ、これも上野が優勝した。

昭和50年度全国中学大会神戸市代表決定戦結果



神戸市民大会(中学の部)結果



「サッカーと私」

坂根 竜男

サッカーがおもしろくてたまらない毎日ですが、小さいころは体が丈夫な方ではありませんでした。小学生の時、担任の先生からスポーツをやるように勧められ、はじめは野球をしていましたが、小柄なため遠くへボールを打つことができず、また左ききでしたのでポジションは好きでないファーストを与えられ、熱中することができない日が続きました。
ある日、ふとしたきっかけでボールをけり始め、わずか2、3日でボールリフティングが10回できました。その時のうれしさを、どう表現すればよいのでしょうか。それからというもの、はげまされればボールをさわたり、次第にサッカーに興味を持ちはじめたのです。
あれから7年、目を閉じると、いろいろな思い出がよみがえってきます。小学生のころ試合に負けて泣きました。子供心ながら、くやしさをはじめて知ったできごとであり、今でもはっきり覚えてます。でも「男泣き」したあとは、さっぱりとした気持ちになり、次の試合にむかってがんばりました。
高校に入ってから、駅の階段を登り降りする体力トレーニングがつらく、何度かサッカーをやめようと思ったことがあります。しかし、テレビなどを通じて知る世界のトップレベルのすばらしいプレーヤーは、くじけそうになった私をリードしてくれたのです。言葉ではうまくいい表せない「サッカーの魅力」に引かれたのだと思います。サッカーというひとつのスポーツを通じて数多くの友人を得たことは、このうえない貴重な宝です。青春のエネルギーを力いっぱいサッカーにぶつけてみるつもりです。
さかねたつお。御影工業高校サッカー部主将。
神戸市灘区浜田町。17歳。

絶賛発売中

8月号

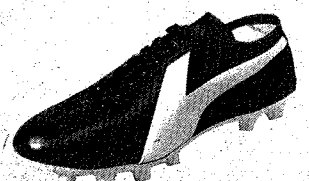
サッカー専門誌
毎月月末発売

イレブン

10年間……少年のために

350万足の実績

モンブラン少年サッカーシューズ



◎15日間仕上
◎一枚より製作
◎どのようなデザインでも可能
お気軽にご相談下さい

営業時間/10時~19時30分(月曜定休日)
神戸市生田区下山手通6-65〒650-371-0857

専門店 関正スポーツ

サッカーショップ

加茂

大坂店(大坂駅前第1ビル)へも
いちどお越しになりませんか

一流選手
が
談笑しています

神戸店 三宮・そごう百貨店5F



勝利を呼ぶ3本線

adidas

トレーニングスーツ

サッカーパンツ

日本総発売元 株式会社デサント

ADIDAS DIE WELTMARKE
MIT DEN 3 STREIFEN

◎ピーコック→大量入荷!!!

◎チーム単意の御注文

お電話戴ければ見本を持参します。

灘スポーツ

阪急西灘駅東出口下車、線路沿いに東約200米
阪急線路切下の東側(灘区倉石通5-1-8)

TEL (078) 861-4671

- ◎アディダス・プーマ指定店
- ◎ヤンマー・モンブラン特約店
- ◎ヤスダ・ミツナガ・タイガー他
- ◎デサント・ジェレンク他
- 定休 毎週木曜日